

放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

第1回

主催 横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム

神奈川県放射線管理士部会

共催 横須賀三浦放射線技師会 学術部

横須賀三浦地区では、放射線災害に対する訓練を実施して参りましたが、実際の放射線災害時には、我々診療放射線技師が、短時間かつ的確にスクリーニング作業を行わなければなりません。また、スクリーニング作業を行うための会場設定も重要になってまいります。そこで、新しく発足した横須賀三浦原子力災害特別派遣チームと神奈川県放射線管理士部会が協力して標記の講習会を開催することになりました。また、このような講習会を通して、サーベイメータの使用方法を实际的に習得する機会になるものと考えております。

つきましては、多用な折、誠に恐縮ですが、多くの診療放射線技師の皆様のご参加をお待ちしております。

なお、主催側で数台のサーベイメータを用意いたします。

また、この講習会は、平成16年11月6日（土）に行われる、横須賀市医師会災害救護訓練（原子力災害を想定）に先立って開催いたします。

プログラム

日程：平成16年10月23日（土）15：00～17：45

会場：横須賀共済病院5階講堂

会費：無料

受付14：30～

1. 避難所の設営方法 15：05～15：35

講師：吉田 篤史（聖マリアンナ医科大学東棟病院）

2. サーベイメータの取扱方法 15：35～16：05

講師：大石小太郎（横須賀共済病院）

3. スクリーニング作業の実際 16：05～16：35

講師：濱田 順爾（横須賀北部共済病院）

4. 実践演習 16：45～17：45